フルハーネス　使用前の点検

墜落制止用器具（安全帯）・労働安全衛生規則 第521条第2項＝器具と取付け設備の異常の有無を随時点検する

年月	年　月	器具の番号		使う人	
種類	フルハーネス型・胴ベルト型／ランヤードの種類			現場	

日	点検した人	ベルト・縫い糸	バックル・D環	ランヤード	ショックアブソーバ	フック	取付け設備	異常の内容と措置（替えた器具・直した人）
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
異常の数（異常のあった欄）								

墜落制止用器具（フルハーネス・安全帯）を使わせるときは、器具と取付け設備の異常の有無を随時点検します（労働安全衛生規則 第521条第2項）。使う日の作業の前に、使う人が自分の器具を点検して1行書きます。異常があればその器具は使わず、予備に替えるか直してから使います。 結果は「良」か「異常」を書きます。使わない日は空欄のままにします。

無料のひな形と書き方：moekikozawa.com/apps/genba-report/full-harness-tenkenhyo-template/

フルハーネス　器具の一覧

墜落制止用器具（安全帯）の、器具ごとの番号・使う人・製造年月・落下の衝撃の有無・交換や廃棄の記録

番号	使う人	種類	メーカー・型式	製造年月	使い始めた日	落下の衝撃	交換・廃棄など

見るところの例

使用前の点検の6つの欄。器具の取扱説明書の点検の項目に合わせて書き足す

ベルト・縫い糸	肩・腿・胸のベルトに擦り切れ・切り傷・焼け・薬品の染み・硬くなった所がないか。縫い糸のほつれ・切れ
バックル・D環	バックルが確実に留まり、緩まないか。D環・金具の変形・ひび・さび
ランヤード	ロープ・ストラップの擦り切れ・よじれ・ほつれ。巻取り式は引き出しと巻き戻しが滑らかか
ショックアブソーバ	カバーの破れ。中のテープが伸び出していないか（伸び出していれば落下の衝撃を受けた印）
フック	外れ止めの装置がばねで確実に戻るか。フックの変形・ひび・さび
取付け設備	親綱・手すり・梁など掛ける所の緩み・損傷。親綱の張り、支柱の固定

一覧を確かめた人		**日付**	年　月　日

器具ごとに番号を付け、使う人・製造年月・使い始めた日を控えておきます。落下の衝撃を一度でも受けた器具は、見た目に傷がなくても使わないようにします。交換の時期や点検のしかたは、器具の取扱説明書に従ってください。